

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費（後期高齢者）[高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業]							
予算科目	款 3	保健事業費	項 1	保健事業費	目 4	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	保険年金 課 高齢者医療年金 係			課長名	岩野 秀夫			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 5	
【施策名】 社会保障の充実						総合計画書 (ページ)	63	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	① 65歳以上の市民 ② 後期高齢者医療被保険者の内、健康相談の基準に該当した者			① 65歳以上の市民 ② 健康相談の対象者				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	高齢者一人ひとりに対し、フレイルなどの心身の多様な課題に対応した、きめ細やかな保健事業を行い、高齢者の健康保持を図る。			① 体力測定会の参加人数 ② 健康相談の実施人数				
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	65歳以上の市民には市の日常生活圏域で体力測定会を、後期高齢者医療被保険者には個別の健康相談を実施する。			① 体力測定会の実施回数 ② 健康相談の実施回数				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標
	対象指標	①の数值	人			① 23,389 ② 163		
	成果指標	②の数值	人			① 132 ② 25		
	目標	②の目標値		目標値設定の考え方 前年度以上の数値を目標とする。				
3 経費	事業費(実績)		円			214,152	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円			0		
		特定財源(国・都・他)	円			214,152		
		(うち受益者負担)	円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間			968.0		
		所要人数(再任用)	時間			0.0		
		職員人件費(再任用以外)	円			4,065,600		
	職員人件費(再任用)	円			0			
事業費+人件費		円	0	0	4,279,752			
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和3年度					
	(2) 環境の変化 医療保険制度に加入している被保険者は、75歳に到達すると、それまで加入していた国民健康保険制度等から後期高齢者医療制度の被保険者へ移行することになる。これにより、保健事業の実施主体についても市から東京都後期高齢者医療広域連合へ移行するため、保健事業が継続されないという課題が見られていた。 また、高齢者はフレイル状態になりやすいが、高齢者の保健事業は広域連合が主体となって実施し、介護予防の取組は市が主体となって実施しているため、健康状況や生活機能の課題に一体的に対応できていないという課題もあった。 このような課題に対応するため、関係法令が整備され、後期高齢者医療制度、国民健康保険の保健事業及び介護保険の介護予防事業とを一体的に実施することができるようになり、当市は令和3年度から事業を開始した。							

事業名称	市の保健事業と介護予防の一体的実施事業費（後期高齢者）〔高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施〕			
担当部署・課長名	保険年金	課	高齢者医療年金	係 課長名 岩野 秀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 コロナ禍ではあったが、当初予定していた事業内容は概ね計画どおりに進めることができた。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 事業内容の拡大を視野に入れ、庁内の部署や外部の関係機関と連携を図っていく。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 社会保障の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 効果的な取り組みができるよう、毎年度、事業内容の見直しを図る。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 医師会等の関係団体と事業に対する助言や評価を得ていく必要がある。	